

乳幼児期の育ちと保育を考える

幼児の教育

特集

いま、倉橋と出会う2
「まめやかさ」

2
2010



幼児の教育

第109巻 第2号

— 目 次 —

● 巻頭言 ●

保育者に求められる新しい役割 藤永 保

4

● 特 集 ●

いま、倉橋と出会う 「まめやかさ」

8

うれしい保育者

立川多恵子

9

「まめやかさ」に徹する保育者の仕事

矢萩恭子

12

◆ インタビュー ◆

「まめやかさ」一人として人に応える

津守 真・津守房江

18

見えて いるもの

辰巳 豊

24

● 保育の創意工夫 (2) ●

昼寝から午前休憩へ

前原 寛

30

乳幼児期の育ちと保育を考える
幼児の教育

第109巻 第2号

● 保育の場で子どもの発達を支える (1) ●

障碍をもつ子どもの育ち 大村禮子

34

● 教育学者のあたふた子育て・親育ち (1) ●

母として保育者の専門性を考える (1) 佐久間亜紀

40

● 「幼児の教育」ネット公開に寄せて (14) ●

「日記」をキーワードとして 藤枝充子

46

● 保育の現場から ●

小さな園の歩みから 飯利美知子

52

● お茶の水女子大学「幼・保・大」連携保育研究の試み (38) ●

保育学会自主シンポジウム

「女子大における総合的保育者養成の試み」

を振り返って (1) 菊地知子

58

編集後記

先月号からの前原寛先生による連載「保育の創意工夫」を読むと、子どもの生活が保育者のひとひねりの工夫によって守りはぐくまれていることに気づく。今月は、昼寝をする時間を午前に移した工夫について書かれている。昼寝を昼に、という常識が、現代の子どもの生活に必ずしも合わないという変化に言い知れぬ不安も感じる。

夜型の保護者には早寝早起きの必要性は説きつつも、子どもの園生活をできるところから具体的に組み直し、「元気な姿」を保護者の前に示しうる実践力。佐久間先生の言われる応答する力という専門性にもつながるだろう。子どもにも保護者にも応答するのが保育者の責任である。矛盾があつて当然であり、矛盾を矛盾として引き受け柔軟性も専門的力量の内なのか。（H）

幼児の教育

第109巻 第2号

平成22年2月1日発行

編集兼発行人 浜口順子

編集担当 金子めぐみ

発行所 日本幼稚園協会

Tel 112-8610

東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所 株式会社フレーベル館

☎03-5395-6604 (編集)

振替 00190-2-19640

印刷所 図書印刷株式会社

定価 550円 (本体524円)

©日本幼稚園協会 2010 Printed in Japan

編集協力 フレーベル館

表紙絵 後宮ひろみ

扉題字 津守 真

本文カット 田崎トシ子

編集スタッフ 高橋陽子

佐藤寛子

ご購入のお問い合わせは、

フレーベル館までお願いします。

☎03-5395-6613 (営業)

●次号予告

〈特集〉いま、倉橋と出会う（3）

「子どもたちを送る日」

松井とし・河邊貴子

●インタビュー3 ● 鈴木とく（聞き手・塩崎美穂）

☆次号の内容は都合により変更される場合があります。

ご意見・ご感想大募集

『幼児の教育』バックナンバーのネット公開始まりました！

お茶の水女子大学附属図書館のHP上、教育・研究成果コレクション "TeaPot"

<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/>へアクセスしてご覧下さい。

明治34年発行の創刊号から発行後2年以上たったものまで、順次公開していく予

定。ご意見ご感想などは、youjimail@yahoo.co.jpまでお寄せ下さい。

好評発売中



大澤 力／監修 栄光学園・岡田勝彦／著

環境教育実践 ～未来へのとびら～

大澤 力／監修 栄光学園・岡田勝彦／著

自然に感謝し、地球を守る人づくり

子どもを取り巻く環境に、幼児教育の答えがあります。自然や人、社会とつながり、共に生き・生かされている感性を育むもの、それが環境教育です。

本書では、「自然・環境あそび」「エコライフ」「エコ活動」のカテゴリー別に、活動案を豊富に掲載。園から家庭へ、家庭から地域へ、地域から地球へ…。地球を守る人づくりを進めましょう！

26×19cm 96ページ 定価 1,890円（税込）

10744



▲ 楽しい活動が満載！



▲ イラストと写真でわかりやすい構成

Contents

はじめに

カラーハンドブック 自然に感謝し、地球を守る人づくり

第1章 子どもから地球を変える

～地球環境問題は人づくりから～

第2章 自然に感謝し、地球を守る

～環境教育カリキュラム～

第3章 これからの環境教育

～未来へのとびらを開けよう～

おわりに

▲ 10 年來の環境教育実践をまとめた入門書

キンダーブックの
フレーベル館

“自然の中での子どもの育ち”について考えてみませんか？

園をみどりのオアシスへ

幼稚園における放牧の思想

荒井 別／著

園をみどりの オアシスへ

幼稚園における放牧の思想

荒井 別

Arai Kiyoshi

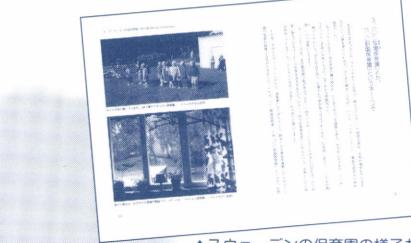


10743

豊かな自然そのものが園庭である北欧の保育。そののびやかな環境は、子どもだけではなく、保護者や保育者にとっても心地よい場所となっています。

本書では、北欧保育と今こそ求められる倉橋惣三やエレン・ケイの保育観を融合した、新しい園のあり方（オアシスとしての園）を提案します。

21×15cm 180ページ 定価 1,785円（税込）



▲スウェーデンの保育園の様子も
写真で掲載



▲倉橋惣三の保育観がわかる！



▲保護者の様子も紹介

- プロローグ
- I 北欧を歩いて、北欧を書いて
- II スウェーデンの幼稚園における
Nature Orientation
- III 倉橋惣三の田園の思想
- IV 個人差の時代から、個性の時代へ
- V 文部省「保育要領」（1948年3月）
に見る保育観
- VI エレン・ケイ散策
- VII 古書会館とのつきあい・私の文献リスト
寄稿
- エピローグ

へ
目
次
よ
り
▽

キンダーブックの
フレーベル館

最新刊

『幼児の教育』の連載企画本

倉橋惣三も編集主幹を務めた『幼児の教育』が、2010年に創刊より109年を迎えた。その中から、連載内容をまとめた企画本もさまざま発刊され続け好評を得ている。

津守との対話から
保育の原点を知る!

新しく生きる —津守 真と保育を語る—

津守 真・浜口順子／編著

『幼児の教育』に連載された津守の論考を受け止め、7名の研究者・保育者たちがそれぞれの子ども・保育理解を浮き彫りにし、津守との対話を試みる。いまもなお“新しく生きる”津守の姿から、保育の原点を知る。

21×15cm 230ページ 定価 2,100円（税込）

2009年12月刊行

10745

津守
浜口順子
著

新しく生きる

—津守 真と保育を語る—



子ども学
のはじまり
津守 真

子ども学のはじまり

津守 真／著

子ども学の決定版!
20刷 好評発売中!

子どもの行動の見方と研究法について、著者が長年考えてきたことを論述。保育の原点を示唆し、人間学的保育学のスタート地点を示す。

19×13cm 296ページ 定価 2,100円（税込）

1979年1月初版

15600

好評発売中

保育の中の
小さなこと 大切なこと

保育の中の 小さなこと大切なこと

守永英子・保育を考える会／著

日々の保育には、見過さしてしまいそうな“小さなこと”の中に、大切なこと”が隠れている。それらを拾い上げて、その意味を知る。

21×15cm 224ページ 定価 1,890円（税込）

2001年4月初版

36400



子ども100年の エポック

-「児童の世紀」から「子どもの権利条約」まで-
本田和子／著

20世紀、この100年の「子ども観」「子ども一大人関係」の変遷を跡付け、21世紀の「子ども」の新たな可能性を展望する。

20×14cm 280ページ 定価 2,100円（税込）

2000年4月初版

35700

キンダーブック
フレーベル館

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所または本社営業総括部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。